



平成26年3月期 決算短信補足説明資料



平成26年5月13日
 寿スピリッツ株式会社
 (コード番号:2222 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画部 部長 松本真司
 TEL:0859(22)7477

記載金額は、表示単位未満を四捨五入
 比率は、千円単位の金額をもとに計算

1. 業績ハイライト

平成26年3月期 通期業績

売上高 22,947百万円(前期比+11.1%) 経常利益 2,362百万円(同+25.0%)

売上高経常利益率 10.3% / ROE 16.9%

売上高経常利益率 10%を突破。営業利益・経常利益・当期純利益ともに2期連続で過去最高益更新。
 出雲・伊勢方面での遷宮イベント対策強化、首都圏での多ブランド展開推進などが寄与。

2. 通期業績(対前期比)

売上総利益率 **53.3%** 前期に対し1.0ポイント増加

(単位:百万円、%)

	前期 (平成25年3月期)		当期 (平成26年3月期)		対前年同期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	20,655	—	22,947	—	2,292	11.1
売上総利益	10,806	52.3	12,239	53.3	1,434	13.3
販売管理費	8,935	43.3	9,897	43.1	963	10.8
営業利益	1,871	9.1	2,342	10.2	471	25.2
経常利益	1,889	9.1	2,362	10.3	473	25.0
当期純利益	1,043	5.0	1,278	5.6	236	22.6
EPS(円)	100.51		123.21		22.70	
BPS(円)	683.47		775.95		92.48	
ROE(%)	15.6		16.9		1.30	
1株当たり配当金	30.00		40.00(予定)		10.00	

3. セグメント別の業績

寿製菓及びケイシイシイ とともに売上高10%伸長、シュクレイが売上高20億円突破

(単位:百万円、%)

	売上高				営業利益		
	前期	当期	増減額	増減率	前期	当期	増減額
ケイシイシイ	7,494	8,267	773	10.3	906	1,079	173
寿製菓	7,127	7,880	752	10.6	529	772	243
販売子会社	4,302	4,619	318	7.4	214	281	67
九十九島グループ	3,060	3,104	44	1.4	198	169	△ 29
但馬寿	1,027	1,125	98	9.5	72	86	14
シュクレイ	1,667	2,336	669	40.1	52	74	22
ジャパルシー	40	163	122	303.6	△ 182	△ 186	△ 4
その他※	18	35	17	94.3	△ 13	△ 54	△ 41
セグメント計	24,735	27,529	2,793	11.3	1,776	2,221	444
(調整額)	(4,080)	(4,582)	(501)	—	95	122	27
合計	20,655	22,947	2,292	11.1	1,871	2,342	471

- (注)1. 各セグメントの状況の詳細は、決算短信2ページ「経営成績に関する分析」参照
 2. 「その他」に含めておりました「ジャパルシー」は、量的な重要性が増したため、当連結会計年度より報告セグメントとして記載する方法に変更しており、前期についても組替え後の数値を使用。
 3. その他は、損害保険代理業、通販基幹業務システムサービス事業が含まれている。

4. 四半期業績の推移

営業利益・経常利益はともに3四半期連続で増益で推移

(単位:百万円、%)

	25年3月期				26年3月期			
	1Q(4-6)	2Q(7-9)	3Q(10-12)	4Q(1-3)	1Q(4-6)	2Q(7-9)	3Q(10-12)	4Q(1-3)
売上高	4,604	5,205	5,689	5,157	5,185	5,638	6,304	5,820
(増減率)	8.3	8.3	0.8	2.4	12.6	8.3	10.8	12.9
営業利益	316	506	757	293	263	624	975	480
(増減率)	290.5	28.3	△ 6.0	2.8	△ 16.7	23.4	28.8	64.1
経常利益	319	511	760	299	266	632	978	486
(増減率)	300.8	35.2	△ 3.2	5.9	△ 16.6	23.7	28.7	62.3

5. 通期業績予想

平成27年3月期 通期業績予想	
売上高 23,500百万円(前期比+2.4%) 経常利益2,500百万円(同+5.8%)	
EPS予想 141.71円	
引き続き、『ニューコンセプトメーカー』をスローガンに、成長戦略の遂行に注力し、最高益更新を目指す。	

(単位:百万円、%)

		26年3月期 実績	27年3月期 予想	対前期 増減額	対前期 増減比
売上高	上期	10,823	11,100	277	2.6
	下期	12,124	12,400	276	2.3
	通期	22,947	23,500	553	2.4
売上総利益	上期	5,637	5,830	193	3.4
	下期	6,602	6,810	208	3.1
	通期	12,239	12,640	401	3.3
(売上総利益率)	上期	52.1	52.5	0.4	—
	下期	54.5	54.9	0.5	—
	通期	53.3	53.8	0.4	—
販売管理費	上期	4,750	4,870	120	2.5
	下期	5,147	5,270	123	2.4
	通期	9,897	10,140	243	2.5
(売上高販管費比率)	上期	43.9	43.9	△ 0.0	—
	下期	42.5	42.5	0.0	—
	通期	43.1	43.1	0.0	—
営業利益	上期	887	960	73	8.2
	下期	1,455	1,540	85	5.8
	通期	2,342	2,500	158	6.7
経常利益	上期	898	960	62	6.9
	下期	1,464	1,540	76	5.2
	通期	2,362	2,500	138	5.8
当期純利益	上期	493	530	37	7.6
	下期	786	940	154	19.7
	通期	1,278	1,470	192	15.0

EPS(円)	通期	123.21	141.71
1株当たり配当金(円)	通期	40.00	40.00

設備投資額(百万円)	通期	854	800
減価償却費(百万円)	通期	625	630

6. セグメント別の通期業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高				営業利益		
	26年3月期 実績	27年3月期 予想	増減額	増減率	26年3月期 実績	27年3月期 予想	増減額
ケイシイシイ	8,267	8,500	233	2.8	1,079	1,102	23
寿製菓	7,880	8,000	120	1.5	772	700	△ 72
販売子会社	4,619	4,739	120	2.6	281	303	22
九十九島グループ	3,104	3,460	356	11.5	169	190	21
但馬寿	1,125	1,250	125	11.2	86	100	14
シュクレイ	2,336	2,650	314	13.5	74	98	24
ジャパルシー	163	-	△ 163	△ 100.0	△ 186	△ 94	92
その他	35	-	△ 35	△ 100.0	△ 54	△ 25	29
セグメント計	27,529	28,599	1,070	3.9	2,221	2,374	153
(調整額)	(4,582)	(5,099)	(517)	-	122	126	4
合計	22,947	23,500	553	2.4	2,342	2,500	158

(補足説明)

●ケイシイシイは、平成25年7月に東京・表参道に立ち上げたアントルメグラッセ・生グラス専門店「GLACIEL(グラッセル)」の認知度向上を図る。「ルタオプレミアまあある」の拡販強化。期初よりアイスクリーム自社製造開始。通信販売は、引き続きネット通販強化。

●寿製菓は、前期遷宮効果の反動減により山陰地区の減収・減益を見込む一方、全体では新商品投入、販路拡大等により増収維持に努める。

●九十九島グループは、平成25年6月に福岡・大名に立ち上げたフレンチトースト専門店「Ivorish(アイボリッシュ)」の2号店を4月東京・渋谷にオープン。また、平成25年11月「赤い風船させぼ五番館店」、平成26年2月の「Neuf Neuf(ヌフヌフ)博多デイトス店」の新規出店の売上が増収に寄与。

●シュクレイは、販促・接客強化などにより消費者への訴求力を高め、既存店舗のレベルアップを図る。

●新規事業のジャパルシーは、事業再構築のため新規会員募集を4月で停止、売上計画は織り込んでいない。

以上

注意事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。